



SARATTO

サラット 3ステップ クワトロ

安全にお使い
いただくために

ご使用いただく
前に

チャイルド
シート
の使用方法

ハイバック
ジュニアシート
の使用方法

ジュニアシート
の使用方法

使用中・使用後
の取り扱い方法



● 本品はお子さまを守るための安全製品です。誤った取り付け、使用によりお子さまの死亡や重傷を負う事故の原因となる場合があります。ご使用の前に必ず本書をよく読み、内容を充分にご理解の上、正しく使用してください。

- 本品は正しい使用および取り付けをしないと本来の性能を発揮できません。本品を車に取り付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取り付ける車を変更する場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。
- 記載内容にご不明な点がありましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターにお問い合わせください。

本品はヨーロッパ安全基準 ECE R44/04において下記条件で認可された商品です。

(グループ: I、II、III、ユニバーサルカテゴリー)

- お子さまの体重9kg~36kgのみ使用可能
 - 当社の適合情報にて取り付け可能な車の座席のみ使用可能
- 詳しくは本書の各項目をご覧ください。



本品が入っているビニール袋は、開封後すぐにやぶり捨ててください。
お子さまがかぶられると窒息等の事故に至る可能性があり大変危険です。

保証について

～はじめ～

このたびは、エールベベ・サラット3ステップクワトロをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本品を安全に正しくお使いいただくために、必ずご使用前に本書をよく読み、内容を十分に理解していただきますようお願いいたします。誤った取り付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。本品を車に取り付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取り付ける車を替えられる場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。

●車種適合の確認方法

店頭で…「エールベベ 車種別適合表」

パソコンで…<https://ailebebe.jp/>

ケータイで…右記のQRコードからアクセスできます。

ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

適合車種確認



●本品を譲られる場合は、以前に事故や破損がないことをご確認のうえ、次に使用されるかたのために本書および付属品も合わせてお渡しください。

●取扱説明書はお読みになった後も、ご使用ごとに必要となりますので、本品のポケットに大切に保管してください。

本品は、車での衝突や急停車などによるお子さまの傷害を軽減することを目的とした年少者用補助乗車装置です。
必ずしもお子さまを無傷で守ることができるわけではありません。安全運転の心がけをお願いいたします。

●本品は万全な品質管理体制のもとに製造されておりますが、万一、本品に関する製造上の問題等が生じた場合、直ちにお客様にお知らせするために登録システムへのご協力をお願いいたします。お手数ですがパソコンまたは携帯電話からご登録ください。

お客様の登録システムについて

ご登録いただきましたお客様へ、安心の『トリプル保証』でサポートさせて頂きます。

- ① 3年間の製品ロング保証
- ② 万一の交通事故の際にチャイルドシート無料交換
- ③ チャイルドシート見舞金制度

注) 詳細は同梱のお申し込みのご案内カードをお読みいただき、ご登録ください。

注) 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。

目 次

1. 安全にお使いいただくために	4~11	5. ジュニアシートの使用方法	21
本書に記載する記号について.....	4	お子さまの乗せかた.....	21
適応条件.....	4		
梱包内容の確認.....	5		
各部の名称.....	5		
車のシートベルトの名称.....	5		
取り付けできるシートベルト.....	6		
取り付けできない座席・シートベルト.....	7		
警告・注意事項.....	8~11		
緊急事態には.....	11		
2. ご使用いただく前に	12~16	6. 使用中・使用後の取扱方法	22~26
組み立て方法.....	12	カバーの取り外しかた.....	22
背もたれの取り外し方法.....	13	カバーの取り付けかた.....	23
リクライニング方法.....	14	よくあるご質問.....	24~25
ヘッドレストの高さ調節.....	15	洗濯のしかた.....	26
サポートクッションの使用方法.....	16	製品仕様.....	26
		材質表示.....	26
		廃棄方法.....	26
3. チャイルドシートの使用方法	17~18	保証について	30
取り付け座席の準備.....	17	お問い合わせ先	32
お子さまの乗せかた.....	17~18		
4. ハイバックジュニアシートの使用方法	19~20		
お子さまの乗せかた.....	19~20		

4 1. 安全にお使いいただくために

（本書に記載する記号について）

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。
それぞれの記号とその内容は下記のとおりです。



警告 事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。



注意 事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生ずるおそれがあります。



参考 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

適応条件



- 適応体重：9kg以上18kg以下
- 身長の目安：75cm以上100cm以下
- 年齢の目安：1才～4才ごろ

必ずインパクトシールドを使用する。

チャイルドシート



- 適応体重：15kg以上25kg以下
- 身長の目安：100cm以上120cm以下
- ※お子さまの首にシートベルトがかからないこと
- 年齢の目安：3才～7才ごろ

ハイパック
ジュニアシート



- 適応体重：22kg以上36kg以下
- 身長の目安：120cm以上145cm以下
- ※お子さまの首にシートベルトがかからないこと
- 年齢の目安：7才～11才ごろ

ジュニアシート

1. 安全にお使いいただくために

5

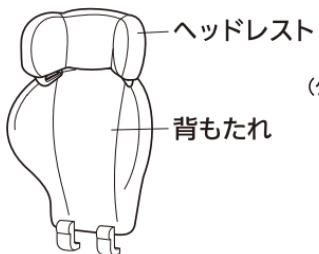
はじめに梱包内容を確認して、万一不足部品がありましたら巻末に記載のカーメイトサービスセンターへご連絡ください。

梱包内容の確認

インパクトシールド



座面



ヘッドレスト

背もたれ

サポート

クッション
(グレードにより仕様が異なる
場合や付属されていない
場合があります。)



取扱説明書

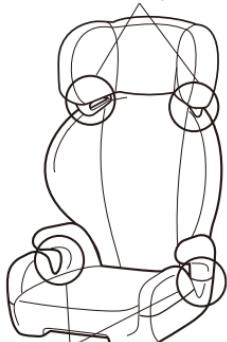


トリプル保証
お申し込みのご案内



各部の名称

肩ベルト
ガイド



ベルト
ガイド

ベルト通し部

腰ベルト
ガイド

車のシートベルトの名称

背もたれ

肩シートベルト

タング

バックル

腰シートベルト

座面

【参考】

本書では車のシートベルトのタングより上側を肩シートベルト、
下側を腰シートベルトと呼んでいます。

6 1. 安全にお使いいただくために

取り付けできるシートベルト

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16または同等の基準に基づいて認可された**3点式シートベルト**のみご使用いただけます。

ただし、使用できない車種がございます。本品を車に取り付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取り付ける車を替えられる場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。

●車種適合の確認方法

店頭で…「エールベベ 車種別適合表」

パソコンで…<https://ailebebe.jp/>

ケータイで…右記のQRコードからアクセスできます。

ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

適合車種確認



シートベルトの種類

注) シートベルトの種類や使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書を確認してください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項	使用可否
E L R (緊急時ロック式巻取装置)機能付 腰ベルト側にELR機能があるものを除く。	自動で巻き取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取り付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出しながら取り付けをしてください。	○
ALR/ELR (チャイルドシート固定)機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルト巻取装置から全部引き出すとALR機能が働きシートベルトがロックされ、巻き取ることしかできなくなります。全て巻き取るとロックは解除されます。	ALR機能を作動させないように、シートベルトを必要な分だけ引き出しながら取り付けを行ってください。 △警告 ハイバックジュニアシート、ジュニアシートでご使用の際には、お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようにご注意ください。	○
A L R (自動ロック式巻取装置)機能付	シートベルトを引き出し、止めた位置でロックされます。	シートベルトを途中でロックさせないように全て引き出してから取り付けをしてください。	○
N R (マニュアル)方式	長さを手動で調整して使用します。	使用前後に長さ調整をして取り付けをしてください。	○
その他の	上記特徴にあてはまらないもの。	本品は使用できません。	✗

1. 安全にお使いいただくために

取り付けできない座席・シートベルト



警告

取り扱い上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- 助手席（チャイルドシートのみ）
エアバッグが装備されていなくても当社では推奨していません。

●エアバッグが装備されている座席

エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。なお、エアバッグを無作動にできる場合は車の取扱説明書に従ってください。（サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの車には使用できます。）

●2点式シートベルトの座席

●他の同乗者の出入りを妨げる座席。

（2ドア車や3ドア車の助手席や片側スライドドアの入り口座席など。）
事故などの緊急事態にチャイルドシートが妨げになって脱出できないおそれがあります。

●車の進行方向に対して横向きおよび後ろ向きの座席

●シートベルトがついていない座席。

本品はシートベルトで正しく固定しなければご使用いただけません。

●スポーツタイプシート、およびスポーツタイプシートベルトが装着されている座席

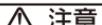
エールベベ車種別適合情報で取り付け可能としている場合を除く。

●座席以外のピラーやドア等の車両構造物に本品が接触する座席。

- パッシブシートベルト（ドアを閉めると自動的に装着されるシートベルト）の座席
本品の取り付けができません。

●腰シートベルト側にELR(緊急ロック式ベルト巻取装置)がある座席

- その他のシートベルト
6ページ「取り付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト



注意

●本革シートの座席

本品を使用すると取り付け跡が残る場合があります。

ハイバックジュニアシート/ジュニアシートの場合

- ハイバックジュニアシート及びジュニアシートでは助手席でも使用できますが、以下の点を確認のうえご使用ください。



本品を助手席で使用する場合は、各自動車メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。



より安全に使用していただくために、後部座席でのご使用をおすすめします。

8 1. 安全にお使いいただくために

保管や未使用時



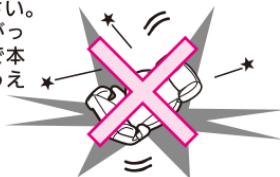
警告

取り扱い上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- お子さまが座らない時はトランクにしまうか車のシートベルトで固定してください。本品が車内を転がり、運転の妨げとなるおそれがあります。



- 事故や落下により本品が強い衝撃を受けた場合は、本品の使用をおやめください。外観上破損見えなくても強度が下がっている場合があります。油性ペン等で本品に「廃棄」「事故品」等を明記のうえ廃棄してください。



- 本品にお子さまを乗せたまま持ち運ばないでください。持ち運ぶ際に不安定になり落下のおそれがあります。



- 本品を改造しての使用、または本書に記載されていない取り付けや使用は、しないでください。本品の性能が十分に発揮できません。



- 本品を持ち運ぶ場合は、座面と背もたれの間に指をはさまないように注意してください。



- ヘッドレストだけを持っての持ち運びはしないでください。



1. 安全にお使いいただくために

9

ご使用前に



取り扱い上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- 本品のカバーやクッションを外しての使用、または本品以外のカバーを取り付けての使用はおやめください。本来の性能が十分に発揮できません。



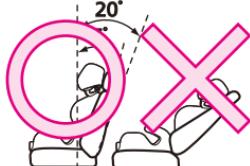
- 本品は必ず車のシートベルトを正しく使用してお子さまを乗せてください。
シートベルト以外で使用したりシートベルトを使用しないと、シートが脱落したり、衝突の際にお子さまが投げ出されたりして危険です。



- 車のシートにクッションや座ふとんを敷いて取り付けないでください。
本品の性能が十分に発揮できません。



- 可倒式シートでのご使用の際は、シート背もたれの角度はできるだけ立ててご利用ください。
標準的な角度は 5° ～ 20° です。極端に寝かせた状態で使用されると、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。



- リクライニング操作時には、可動部に指等をはさまないようにしてください。
他のお子さまが同乗している場合には特に注意してください。



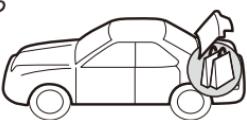
- 本品は車内専用品のため、車外では使用しないでください。



- 本品を直射日光にさらさないでください。
樹脂部が熱くなり、やけどをするおそれがあります。また陽射しが強い日には、熱くないことを確認してからご使用ください。



- 衝突の際にお子さまや他の同乗者に障害を与える可能性のある荷物などは適切に固定するか、トランク内に収納するようにしてください。



10 1. 安全にお使いいただくために

ご使用中に



警告

取り扱い上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

- インパクトシールドを使用するときは、お子さまを無理に圧迫しないように注意してください。



- 本品をご使用の際は、必ず車のシートベルトを着用してください。本品のみでは使用しないでください。



- 本品の取り付け確認後に取り付け座席をスライドまたはリクライニングはしないでください。シートベルトがゆるんだり、お子さまが圧迫されることがあります。



- お子さまだけを車内に残さないでください。お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。特に夏場は車内が高温になり、熱中症を引き起こす原因となります。また、シートベルトが首に巻きついて窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。



- 背もたれ部やインパクトシールドのみの使用等、本書に記載されていない組み合わせでは使用しないでください。



- ハイバックジュニアシート・ジュニアシートで使用する場合はシートベルトがお子さまの首にかららない位置で使用してください。
(ヘッドレストの高さ調節→P.15)



- お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようご注意ください。特にALR/ELR（チャイルドシート固定）機能付きシートベルトの場合は、ロックがかかり窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。



- 走行中に本品の取付けや操作をしないでください。本品の取り付け状態の確認および操作は、安全な場所に停車して行ってください。

- 適応条件に合わないお子さまには使用しないでください。

1. 安全にお使いいただくために

11

ご使用中に

△ 注意

- 本品の取り付けや使用の際、本品やシートベルト等をドアまたはシートの間等にはさまないようにしてください。



シートベルト

- お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる(引っかかる)と生地が傷むおそれがあります。



- 本品の面ファスナーが衣類に触れると(引っかかる)と衣類を傷めるおそれがあります。

参考

- お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる要因になります。
- 走行中は、お子さまに飲食物を与えるのはひかえてください。万一の時に、お子さまが喉に飲食物を詰まらせることがあります。

ご使用後に

△ 注意

- 車のシートに取り付け跡が残ることがあります。

緊急事態には

事故などの緊急事態には、シートベルトを外し、すみやかに安全な場所へ避難してください。



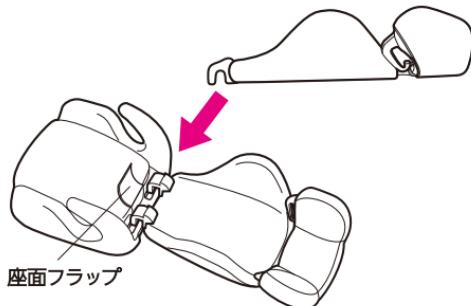
- インパクトシールド使用時は、シートベルトのタングをバックルから外した後、インパクトシールドを強く引っ張って脱出させてください。

12 2. ご使用いただく前に

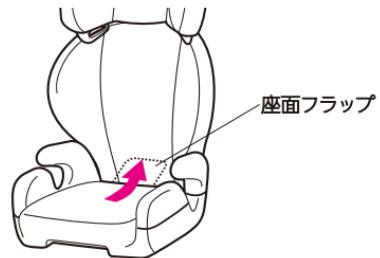
組み立て方法

チャイルドシート・ハイバックジュニアシートとして使用する場合には、組み立てが必要になります。

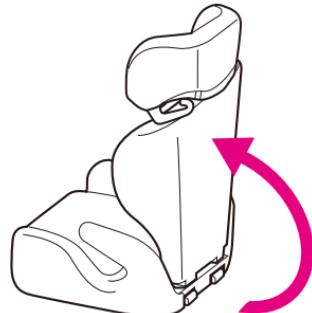
- 1** 座面フラップをめくり、背もたれと座面を図のように組み合わせる。



- 3** 座面フラップを背もたれカバーの中に入れる。



- 2** 背もたれが垂直になるまで起こす。

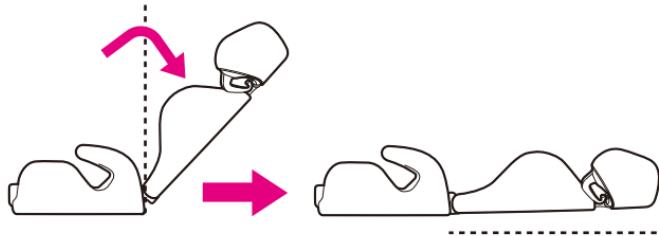


2. ご使用いただく前に

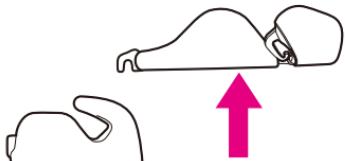
13

（背もたれの取り外し方法）

1 背もたれを水平になるまで倒す。



2 背もたれを上に持ち上げる。



参考

ヘッドレストは取り外しきできません。

14 2. ご使用いただく前に

リクライニング方法

- 車の背もたれが倒れない場合はリクライニングできません。
- 本品は車の背もたれに追従してリクライニングします。
- リクライニングは、車を安全な場所に停車させて操作してください。

1 本品を使用する座席に置き、車のシートの背もたれをリクライニングさせる。

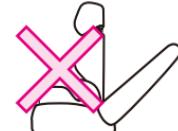


2 本品の背もたれを車のシートに合わせて倒し、密着させる。



△警告

- リクライニング角度は 5° ~ 20° の範囲です。 20° 以上倒すと本品が安定しません。
- 車のシートと本品が密着していることを確認してください。本品が車のヘッドレストに当たり、背もたれが密着しない場合は、車のヘッドレストを伸ばすか、取り外して使用して下さい。



- チャイルドシートの場合は、お子さまを降ろしてからリクライニングしてください。

△注意

車のシートの背もたれを起こす際に、本品の背もたれと座面の間に指や手をはさまないように注意してください。



2. ご使用いただく前に

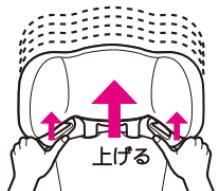
ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストは高さ調節ができます。お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節してください。

ヘッドレストの上げかた

操作のしやすい方をお選びください。

- 背もたれに手を置き、肩ベルトガイドを両手で押し上げるようする。



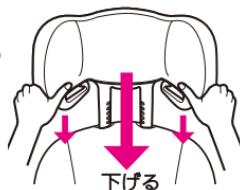
- ヘッドレストを上に引き上げるようにして動かす。



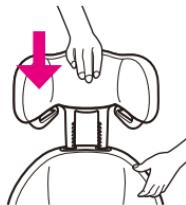
ヘッドレストの下げかた

操作のしやすい方をお選びください。

- 肩ベルトガイドに手を掛け、両手で引き下げるようする。

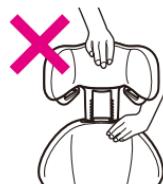


- ヘッドレストを下に押し下げるようにして動かす。



△注意

ヘッドレストを下げる時に、ヘッドレストと背もたれの間に手を置かないでください。手をはさむおそれがあります。



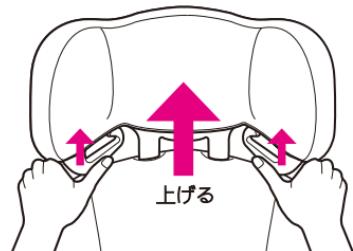
16 2. ご使用いただく前に

サポートクッションの使用方法

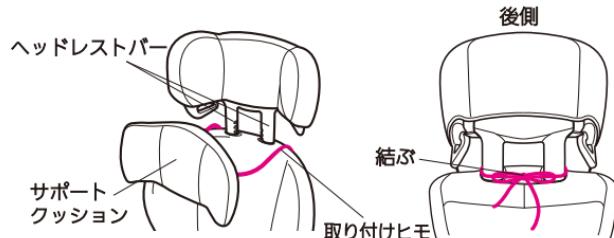
※グレードにより仕様が異なる場合や付属されていない場合があります。

- チャイルドシート（お子さまの体重が9kg～18kg）の場合のみご使用ください。なお、お子さまの成長には個人差があります。サポートクッションから頭がはみ出したり、幅が狭くなってきた場合は取り外してください。

- 1** ヘッドレストを上げる。
(ヘッドレストの高さ調節→P.15)



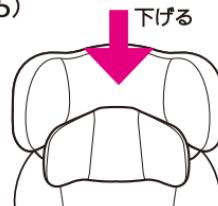
- 2** サポートクッションの取り付けヒモをヘッドレストバーに結びつける。



参考

サポートクッションの位置は、ヒモを結ぶ際に長さを調節してお子さまの後頭部に合わせてください。

- 3** ヘッドレストを下げる。
(ヘッドレストの高さ調節→P.15)



3. チャイルドシートの使用方法

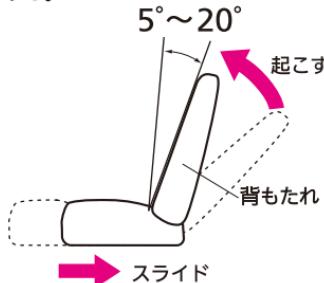
お子さまの体重が9kg～18kgの場合
(身長の目安：75cm～100cm)

17

取り付け座席の準備

1 取り付け座席が以下の場合は調整を行う。

- スライド機能がある場合は、後ろに下げる。
- 車のパッケルがホルダー等に入っている場合は取り出す。
- シートベルトキーパーを使用している場合は外す。
- リクライニング機能がある場合は、背もたれを 5° ～ 20° の範囲にする。



お子さまの乗せかた

1 背もたれと座面を組み立てる。 (組立方法→P.12)

2 ヘッドレストは一番下まで下げる。 (ヘッドレストの高さ調節→P.15)

3 車の進行方向に向けて、車のシートに乗せる。本品の背もたれを車の背もたれに密着するように置く。



参考

本品が取り付け座席のヘッドレストに干渉して安定しない場合は、車のヘッドレストを取り外すか背もたれの角度を変えてください。

4 インパクトシールドを取り外し、お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように座面の中央に深く座らせる。

5 インパクトシールドをお子さまの胸に接するよう^{置き}、左右のフラップを座面の面ファスナーと仮止めする。



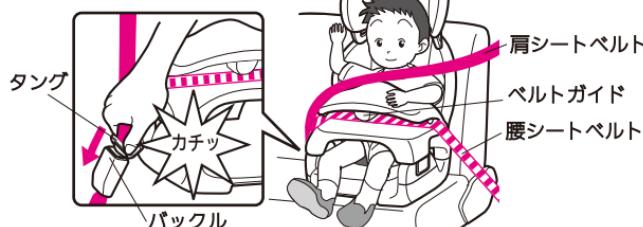
警告

インパクトシールドは必ずお子さまに接する位置に置いてください。すぎ間があると、お子さまが抜け出る要因となります。

18 3. チャイルドシートの使用方法

お子さまの体重が9kg~18kgの場合
(身長の目安: 75cm~100cm)

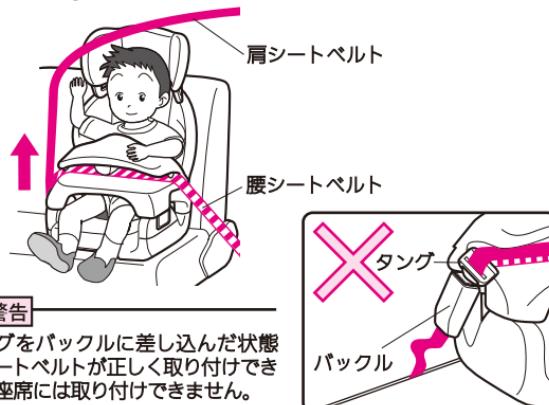
6 腰シートベルトをベルト通し部に添わせるようにベルトガイドの下に通し、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差し込む。



8 肩シートベルトをベルトガイドに通す。



7 肩シートベルトを引き上げ、腰シートベルトのたるみをとる。



走行前の確認事項

- シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認してください。
- シートベルトのタングがバックルに確実に差し込まれていることを確認してください。
- 取り付け後にお子さまがシートベルトを触ってゆるめることがないようにしてください。

お子さまの降ろしかた

シートベルトを外し、インパクトシールドを取って、お子さまを降ろす。

警告

お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

4. ハイバックジュニアシートの使用方法

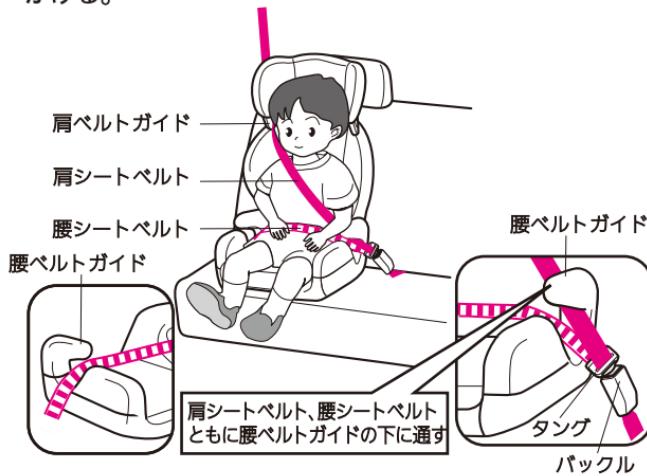
お子さまの体重が15kg～25kgの場合
(身長の目安:100cm～120cm)

19

お子さまの乗せかた

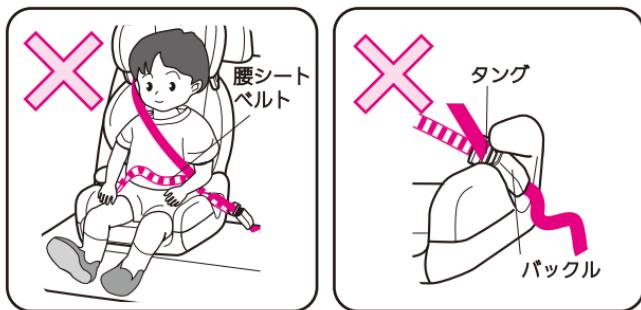
サポートクッションは取り外してください。(サラット3ステップクワトロEXのみ)

- 1 座面と背もたれを組み立て、車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、本品の背もたれを車のシートの背もたれに密着するように置く。
- 2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをパックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込む。
- 3 肩シートベルトをパックル側の腰ベルトガイド下側にかける。



⚠️ 警告

- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをパックルに差し込んだ状態でシートベルトが正しく取り付けできない座席には取り付けできません。



- 4 お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るようにヘッドレストの高さを調節する。 (ヘッドレストの高さ調節→P.15)



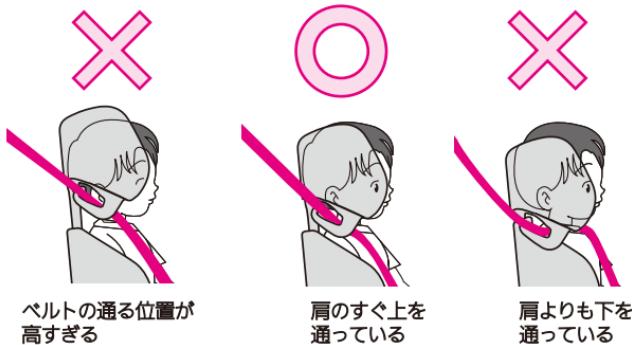
20 4. ハイバックジュニアシートの使用方法

お子さまの体重が15kg~25kgの場合
(身長の目安:100cm~120cm)

5 肩ベルトガイドに、肩シートベルトを通す。



肩ベルトガイドの位置はお子さまを座らせたときに、肩シートベルトがお子さまの肩のすぐ上を通る位置が最適です。シートベルトがお子さまの首にかかる位置で使用してください。



走行前の確認事項

- シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認してください。
- シートベルトのタングがバックルに確実に差し込まれていることを確認してください。
- お子さまがシートベルトを触ってゆるめることがないようにしてください。

お子さまの降ろしかた

シートベルトを外し、お子さまを降ろす。



お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

6 肩シートベルトを引き上げ、シートベルトのたるみをなくす。

5. ジュニアシートの使用方法

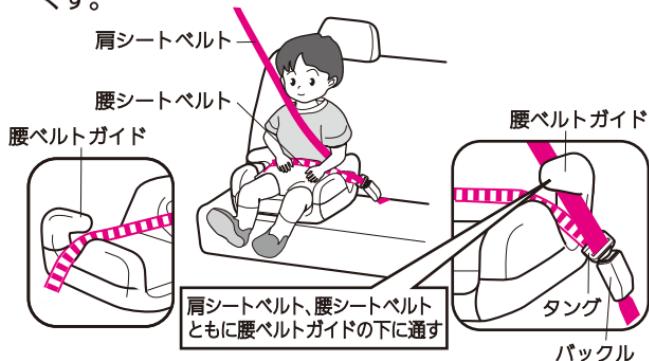
お子さまの体重が22kg～36kgの場合
(身長の目安:120cm～145cm)

21

お子さまの乗せかた

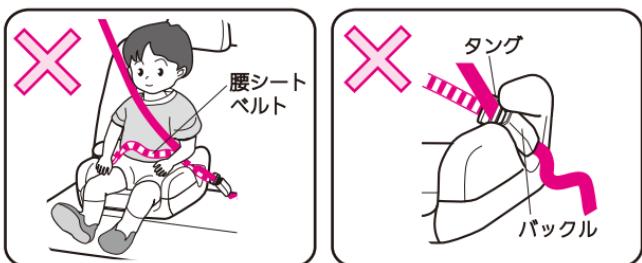
(背もたれの取り外し方法→P13)

- 1 座面を車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、座面後部をシートの背もたれに密着するように置く。
- 2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。
- 3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。
- 4 車の肩シートベルトの高さが調節できる場合はお子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節する。
- 5 肩シートベルトを引き上げシートベルトのたるみをなくす。



△警告

- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差し込んだ状態でシートベルトが正しく取り付けできない座席には取り付けできません。



走行前の確認事項

- シートベルトにゆるみ・ねじれがないことを確認してください。
- シートベルトのタングがバックルに確実に差し込まれていることを確認してください。
- お子さまがシートベルトを触ってゆるめることがないようにしてください。

お子さまの降ろしかた

シートベルトを外し、お子さまを降ろす。

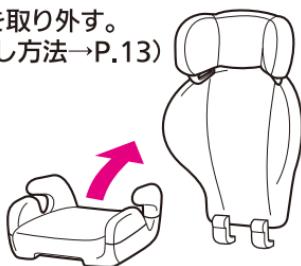
△警告

お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

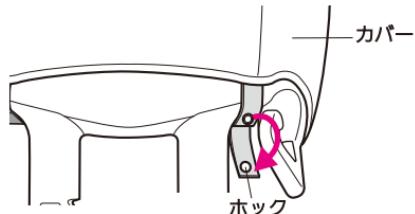
22 6. 使用中・使用後の取り扱い方法

カバーの取り外しかた

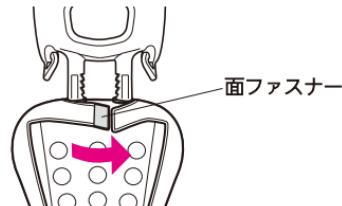
1 座面部と背もたれを取り外す。
(背もたれの取り外し方法→P.13)



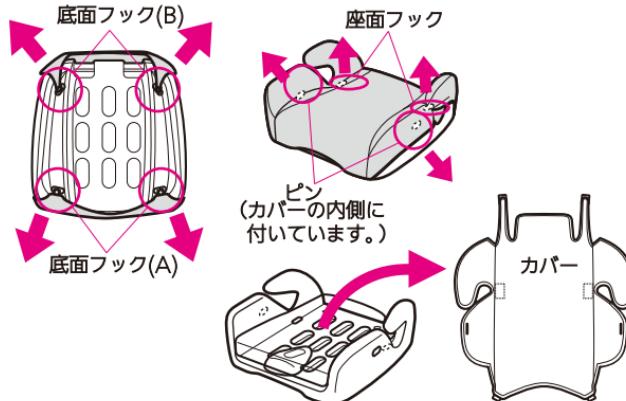
2 ヘッドレストのホックを外し、カバーを取り外す。



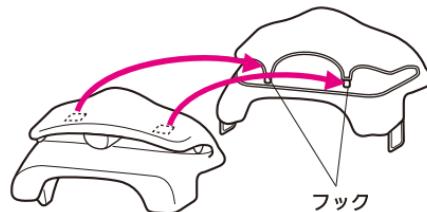
3 背もたれの面ファスナーを外し、カバーを取り外す。



4 底面フック(A)・(B)、側面のピン、座面フックを外してからカバーを取り外す。



5 インパクトシールドのベルト通し部の奥にあるフック2ヶ所を外してからカバーを取り外す。

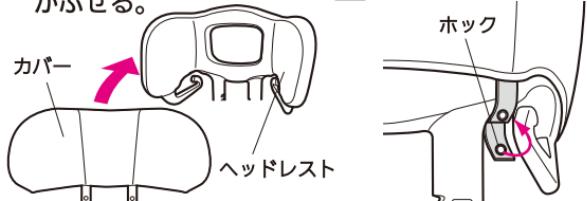


6. 使用中・使用後の取り扱い方法

23

カバーの取り付けかた

- 1 ヘッドレストにカバーをかぶせる。
2 ホックでとめる。

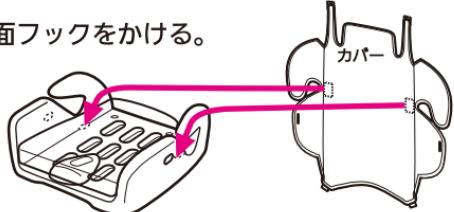


- 3 背もたれの下側からカバーをかぶせ、面ファスナーでとめる。
面ファスナー 面ファスナーでとめる

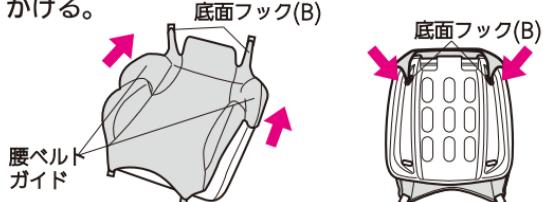


参考
クッションがしわにならないようにしてください。

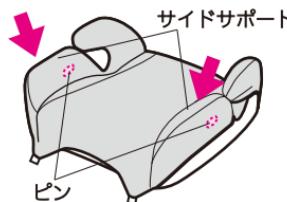
- 4 座面フックをかける。



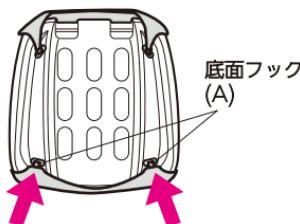
- 5 腰ベルトガイドのカバーをかぶせ、底面フック(B)をかける。



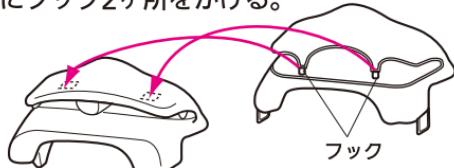
- 6 サイドサポートのカバーをかぶせ、側面のピンを差し込む。



- 7 底面フック(A)をかける。



- 8 インパクトシールドのカバーをかぶせ、ベルト通し部奥の穴にフック2ヶ所をかける。



24 6. 使用中・使用後の取り扱い方法

よくあるご質問

お客様からのお問い合わせが多いご質問を掲載いたしました。「よくあるご質問」をご覧になっても解決しない場合は巻末記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

状況	対処方法	参照
取り付けがしにくい。 (シートベルトが差しみにくいくらいなど)	車種適合をご確認ください。シートベルトの種類や長さにより、取り付けできない車種がございます。 ●車種適合の確認方法 店頭で・・・「エールべべ 車種別適合表」 パソコンで・・・ https://ailebebe.jp/ ケイタイで・・・右記のQRコードからアクセスできます。 ご不明な点がございましたら、巻末記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。 また、シートスライド機能のある車の場合は、シートベルトの出ている位置にスライドを近付けると差しみやすくなります。 また、シートベルトの高さが変えられる座席の場合は、一番低い位置に調節してください。	適合車種確認  P6 ~7
品番やロット番号（製造番号）はどこに記載されていますか？	座面の左側（お子さまが座った状態で左手側）のシールに記載されております。	—
壊れてしまったが、修理はできますか？	破損や故障の状況を確認させていただきますので、お手数ですが品番をご確認のうえ、弊社サービスセンターへお問い合わせください。	裏表紙
クッションの洗濯方法は？	クッションは全て洗濯できません。汚れが気になる箇所には中性洗剤を含ませた布で優しくふき取り、よく乾かしてください。無理に外そうとすると破れることがあります。新しいクッションは部品としてもご購入いただけます。	P26
座高が低いので、座布団などを敷いて使用しても大丈夫ですか？	製品の下、または座面の上に座布団やクッションを敷いてのご使用はおやめください。万一の事故の際に、本来の性能が十分に発揮できません。	P9
もっとリクライニング角度を倒したいのですが。	リクライニング角度の倒しすぎは、衝突時にお子さまの体がシートベルトの下にもぐり込み、胸や首にシートベルトがかかることがあります。安全のため、5°~20°の角度でご使用ください。	P9
顔がインパクトシールドで埋もれたようになってしまふのですが。	製品の適応条件にお子さまの体格は当てはまっていますか？ 体重 9kg 以上、身長 75cm 以上あり、腰が据わり、一人でお座りができるお子さまにご使用いただけます。身長が75cm 以上あってもインパクトシールドを置いた時に、お子さまのあごがインパクトシールドに隠れてしまう場合にはご使用になられません。適応条件に当てはまる体格になってからご使用ください。また、きちんと取り付けができるないとお子さまの体がずれ、インパクトシールドの下にもぐり込みやすくなる要因となります。	P4

6. 使用中・使用後の取り扱い方法

25

状況	対処方法	参照
インパクトシールドから子どもが抜け出そうとするのですが、防止策はありますか？	<p>お子さまが抜け出せないようにするため、ベルトなどの別売りの部品の用意はございません。 (緊急脱出時の妨げになるため) 下記に抜け出そうとする要因とアドバイスを記載いたしましたので、参考になさってください。</p> <p>①製品の適応条件にお子さまの体格は当てはまっていますか? 体重 9kg 以上、身長 75cm 以上あり、腰が据わり、一人でお座りができるお子さまにご使用いただけます。身長が75cm 以上あってもインパクトシールドを置いた時に、お子さまのあごがインパクトシールドに隠れてしまう場合にはご使用になれません。適応条件に当てはまる体格になってからご使用ください。</p> <p>②お子さまは暑がっていませんか? チャイルドシートに乗る時は厚着は避けていただき、お車のエアコン等の温度調節をお試しください。</p> <p>③お子さまを正しい方法で乗せてていますか? 以下の 2 点を特に注意してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お子さまと製品との間に必要以上のすき間が開いていないか確認してください。<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように深く腰掛けていますか? ・背もたれの角度は 5° ~ 20° の範囲になっていますか? 背もたれを必要以上に倒していると、お子さまが抜け出やすくなります。 ・インパクトシールドとお子さまは密着していますか? 2. シートベルトが正しい方法でたるみなく取り付けられているか確認してください。<ul style="list-style-type: none"> ・シートベルトを使って固定していますか? インパクトシールドについている面ファスナーは仮止め用です。 ・シートベルトはたるみなく取り付けられていますか? シートベルトがたるんでいると、お子さまの力でもインパクトシールドを押しのけやすくなります。シートベルトにたるみがないように取り付け直してください。 <p>④お子さまは飽きていませんか? 長時間同じ姿勢でいるとぐずる原因になります。適度な休憩を取るなど、気分転換の心がけをお願いします。</p>	P4 P17 ～18
インパクトシールドの面ファスナーの粘着が弱くなってしまっても安全性には問題はないのですか？	インパクトシールドの固定はシートベルトで行います。面ファスナーはインパクトシールドの位置決めの際の仮止め用です。粘着が弱くなっても、シートベルトでしっかりと固定できていれば、安全性に問題はありません。面ファスナー部分が使用できなくなっていても安全性には問題ありませんが、新しいカバーのご購入も可能です。お手数ですが、品番をご確認の上、弊社サービスセンターへお問い合わせください。	P17

26. 使用中・使用後の取り扱い方法

洗濯のしかた

●クッション：洗濯できません。

参考

ヘッドレストのカバー、サポートクッションを洗濯する場合は、中身のクッションを取り出してから、カバーのみを洗濯してください。

洗濯上の注意



30°C以下の液温で、洗濯機の弱水流または弱い手洗いモードで洗濯してください。また、必ず洗濯ネットおよび、中性洗剤を使用してください。



塩素系および酸素系漂白剤による漂白はできません。



タンブル乾燥はできません。



洗濯機で脱水後、形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。ねじり絞りは避けてください。



アイロンは低温であて布をして、表面から掛けてください。



ドライクリーニングはしないでください。



弱い操作によるウエットクリーニングができます。

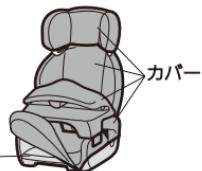
材質表示

パーツ	材質
カバー：表生地/裏生地	ポリエステル/ウレタンフォーム
クッション	ウレタンフォーム
本体	ポリエチレン（一部ABS等）
インパクトシールド	ポリプロピレン/発泡ポリプロピレン

参考

本品はクッション性能向上のため、ウレタンフォームを使用しています。ウレタンフォームの特性上、変色する場合がありますが、ご使用上の問題はございません。

本体クッション



廃棄方法

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分、廃棄してください。
- 事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペン等で目立つところに記入してください。

参考

- 事故にあった場合は、車のシートベルトを自動車ディーラー等で点検することをおすすめします。

製品仕様

製品サイズ	H660×W440×D405mm
製品質量	サラット3ステップクワトロ(サポートクッション付) 5.2kg サラット3ステップクワトロ 5.1kg

取扱説明書は背面のポケットに折りたたんで入れて保管してください。



- MEMO

- MEMO

MEMO

30 保証について

保証規定

- 1、保証期間内（ご購入日より3年間）に不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きに従った正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料にて修理いたします。レシート等、購入日の証明となるものが必要です
- 2、保証期間内においても次の場合は有料での修理となります。
 - A、樹脂（プラスチック）部品の紫外線等自然劣化による変色。
 - B、本体カバー等の縫製部品、クッション材の色あせ、擦り切れ、キズや破れ、その他の破損。
 - C、お客様の誤った使いかた（取扱説明書やご使用上の注意において禁じている行為）やお手入不良、または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - D、ご購入後の輸送・移動・落下物による故障および損傷。
 - E、火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
 - F、本証書に商品名、品番、製造番号、ご購入日、お客様名、ご購入店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - G、本証書のご提示がない場合。
 - H、有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
 - I、部品の紛失および破損。
 - J、故障の原因が本品以外に起因する場合。
 - K、金属部品の変形による故障。（強い衝撃を受けたとみなされるため）
- 3、一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
- 4、衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
- 5、製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理などの対応ができないことがあります。
- 6、他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。
- 7、製品による二次的な損傷や損害などについては保証対象外となります。
- 8、一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合は保証対象外となります。
- 9、日本国内のみ有効。海外からの修理サービスは致しかねます。

This warranty is valid only in Japan.

保証書

本証書は、左記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。

ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を弊社サービスセンター

またはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。

ご購入後、ご使用になる前に商品名、品番、製造番号、ご購入日、お客様名、

ご購入店名をただちにご記入願います。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

レシート等、購入日の証明となるものを本書と一緒に保管してください。

製造番号は座面の
側面に記載されております。



商品名 品 番	製造番号 ※L11B123456などの英数字		
保証期間 ご購入日より3年間 (但し保証規定による)	ご購入日 年 月 日		
お客様名 ご住所 〒 TEL.	ご購入店名 住所 〒 TEL.		

修理メモ

株式会社 カーメイト
本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11



お問い合わせ先

★商品のお問い合わせやパーツ購入については……

株式会社 カーメイト 〒171-0051
東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ : カーメイトサービスセンター

TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

パソコンからは…<https://www.carmate.co.jp/support/>

電話受付時間<平日>10:00~18:30

<土・日・祝>10:00~12:00/13:00~18:30

★年末・年始および盆期間の一部等は休業日とさせていただきますのでご了承ください。

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●本製品の誤った取り扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。